

信州大学本部WEBサイトリニューアル業務  
仕様書

<p>1. リニューアル範囲</p>	<p>1) 信州大学本部WEBサイト日本語版 対象はサイトマップに示す範囲(基本、緑色の帯で統一したページ)で、学部、教育研究施設、附属施設、プロジェクト等、独自のWEBサイトは含まない。</p>
<p>2. 基本条件</p>	<p>1) マルチデバイス・ブラウザ対応 PC、タブレット、スマートフォン等、マルチデバイス対応であること。Web ブラウザは各 OS (Windows、MacOSX、Andoroid、iOS) における Internet explorer11、Edge、FireFox、GoogleChrome、Safari 等でレイアウトを維持できること。</p> <p>2) バリアフリー対応 規格 JIS X 8341-3 に準拠し、高齢者や障がいのある方などの閲覧に配慮した制作であること。</p> <p>3) 指定 CMS 使用 信州大学(以下「本学」という。)の公式 CMS、PowerCMS Advanced4 (MovableType6) を使用し、全ページを構築すること。また、今後バージョンアップの際にも対応できる構築であること。</p> <p>4) セキュリティ・トラフィック対策 構築する Web サイトにおいては情報セキュリティ対策を施すものとし、(独)情報処理推進機構セキュリティセンター(IPA)が示す「安全な Web サイトの作り方(改訂第7版)」を基準とすること。またトラフィックが増大してもストレスのない閲覧環境が維持できること。</p> <p>5) WEBサーバと構築環境 本学公式WEBサーバは Amazon Web Service(AWS)の EC2 クラウドで稼働しており、この環境を理解し、セキュリティに配慮した接続環境を構築、施工を行うこと。(セキュリティを考慮し CGI、PHP は原則として使用しない) 作業領域の確保や既に実装されている CMS を利用するアカウントの発行などの構築環境は本学が提供する。</p> <p>6) SEO 対策 SEO 対策を理解しており、ページタイトルやメタタグ&lt;alt&gt;を設定しページを構築すること。また、本学が指定した Google Analytics によるアクセス解析コードを設定すること。</p>
<p>3. 制作条件</p>	<p>1) UI設計・デザイン</p> <p>①デバイスの多様化も含め、最近のWEBデザインと設計思想を反映しつつも、国立の総合大学に訪れる多様なWEBユーザが、それぞれ目的とする情報に容易に辿り着けるよう、設計とデザインを工夫する。</p> <p>②特に研究、社会(地域)貢献のメニューと産学官連携のカテゴリーについてはまとも方に工夫する。</p> <p>2) CMS実装・マニュアル</p> <p>①コンテンツの編集者は、html/CSS などの専門的な知識や技術を必要とせず、ワープロソフトの編集レベルのスキルでコンテンツの追加、編集、などが可能な入力・編集管理画面を構築すること。</p>

	<p>③管理画面は必要に応じて、関連するページを複数同時に更新することができる、また、編集者、公開承認者、システム管理者などの承認フローが必要な場合は、権限設定を反映できる構築を行うこと。</p> <p>④各種ファイル (Word、Excel、PDF、画像等) の挿入公開が掲載できるようにすること。特に表組みのコンテンツについては、テンプレートでの作成を可能にすること。</p> <p>⑤ページ登録・編集機能としては、ページの基本デザイン、レイアウトをスタイルシートで定義しシートの変更により、一括デザインの変更ができること。</p> <p>⑥共通ヘッダ・フッタ等の基本パーツの更新は一元管理を前提とし、全ページへの適用を容易にすること。</p> <p>⑦今回の制作条件に沿って「信大独創図鑑」の管理画面改修も行うこと。</p> <p>⑧ページ作成時に自動的にサイトマップに反映させる構造とすること。</p> <p>⑨ページ作成時に自動的にパンくずリストを生成すること。</p> <p>⑩サイト運用担当者が変更となってもコンテンツの更新・編集を可能とするマニュアルを作成すること。</p> <p><b>3) データの移行</b> 現在の本部WEBサイトに掲載されている情報を本学担当者と協議して整理し、データの移行(データベースの移行も含む)を行うこと。</p> <p><b>4) その他の制作条件</b></p> <p>①RSS の出力を可能とすること。</p> <p>②印刷用ページを自動的に生成する機能を有すること。</p> <p>③Google 等を利用した全文検索機能を有すること。</p> <p>④ブラウザの機能に頼らず文字の大きさを可変(大・中・小)できる機能をつけること。</p> <p>⑤W3C 標準に準拠して作成し、非推奨とされる要素や属性は使用しないこと。</p>
<p><b>4.制作体制</b></p>	<p>①大学本部 WEB サイトの構築実績(本学と同様の規模を持つ大学であることが望ましい)があるディレクターのもと設計・施工を行う体制であること。</p> <p>②受託業者は同ディレクターを中心に、受注決定後速やかに本学担当者と制作会議を行い、提案物以外の主要ページについて設計資料等を作成すること。</p> <p>③受託業者が工程管理責任を持つこと。余裕をもった工程表を作成し、校正・確認には十分な時間を確保すること。また進捗報告会議は月 1 回設定すること。</p> <p>④受託業者は同ディレクターを中心に、設計・デザイン完了時、データ移行前段階の最低計 2 回、本学の広報委員会等会議で進捗報告を行うこと。</p>
<p><b>5.制作期間</b></p>	<p>平成 30 年 2 月 28 日(水)までに全ページの移行を完了し、平成 30 年 3 月 30 日(金)までの 1 カ月間で検証及び随時微修正を行う。</p>
<p><b>6.予算</b></p>	<p>1,000 万円(税込)以内とする。</p>
<p><b>7. その他</b></p>	<p>①基本的に本学のサイトポリシー及びプライバシーポリシーに遵守すること。</p> <p>②請負者は発注者の事前の承認を得ない限り、請負内容の全部または一部を第三者に再委託させないものとする。</p> <p>③本契約によって生じた成果物については、著作権を本学に無償で譲渡するものとする。</p> <p>④請負者は本契約によって生じた成果物について、発注者が将来的に行う改変、修正、公表等を含め、著作者人格権を行使しないことに合意するものとする。</p> <p>⑤本要領に定めのない事項については本学の指示に従うこと。</p>

